

## 人材育成

### (3) - 1 大学院学生数(修士・博士課程等)、うち社会人学生数

年度	修士課程 (修士、博士前期)		博士課程 (博士後期、博士一貫)		専門職学位課程		計		
	うち社会人		うち社会人		うち社会人		うち社会人	比率	
平成14年度	89,653	8,479	48,303	10,244	-	-	137,956	18,723	13.6%
平成15年度	91,680	8,526	50,311	11,175	193	164	142,184	19,865	14.0%
平成16年度	93,062	8,420	51,526	12,350	2,325	1,034	146,913	21,804	14.8%
平成17年度	93,742	8,447	52,478	13,355	4,560	1,700	150,780	23,502	15.6%
平成18年度	94,482	8,295	52,704	14,474	6,141	2,240	153,327	25,009	16.3%
平成19年度	94,956	8,389	52,225	16,090	6,719	2,393	153,900	26,872	17.5%

(出典)文部科学省「学校基本調査報告書」(各年5月1日現在の数値)

### (3) - 2 修士課程の進路状況

年月	卒業生数	進学者	就職者	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な仕 事に就いた者	左記以外の 者	死亡・不詳 の者	左記「進学 者」 のうち就職 している者 (再掲)
平成14年3月	38,276	6,381	26,623	-	-	4,562	710	69
平成15年3月	39,211	6,665	26,679	-	-	5,114	753	80
平成16年3月	40,171	6,855	27,572	183	231	4,465	865	76
平成17年3月	41,026	6,402	28,939	182	367	4,338	798	72
平成18年3月	41,580	6,137	30,063	199	337	4,041	803	72
平成19年3月	42,214	5,626	31,488	166	344	3,804	786	81

(出典)文部科学省「学校基本調査報告書」

### (3) - 3 博士課程の進路状況

年月	卒業生数	進学者	就職者	臨床研修医 (予定者を 含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な仕 事に就いた者	左記以外の 者	死亡・不詳 の者	左記「進学 者」 のうち就職 している者 (再掲)
平成14年3月	9,842	22	5,719	7	-	-	3,322	772	1
平成15年3月	10,284	67	5,822	65	-	-	3,588	742	-
平成16年3月	11,033	127	6,336	34	181	359	2,915	1,081	15
平成17年3月	10,873	68	6,385	40	192	641	2,823	724	18
平成18年3月	11,429	59	6,647	9	203	608	3,126	777	4
平成19年3月	11,862	80	6,995	26	157	698	2,993	913	9

(出典)文部科学省「学校基本調査報告書」

### (3) - 4 平成19年度国立高等専門学校卒業者の進路状況

卒業生数(A)	就職希望者数(B)	求人数(C)	求人倍率(C/B)	就職者数(D)	就職率(D/B)	進学者数(E)	進学率(E/A)
8,897	4,765	117,285	24.6	4,738	99.4	3,910	43.9

(出典)独立行政法人国立高等専門学校機構調べ

### (3) - 5 平成19年度国立高等専門学校専攻科修了者の進路状況

修了者数(A)	就職希望者数(B)	求人数(C)	求人倍率(C/B)	就職者数(D)	就職率(D/B)	進学者数(E)	進学率(E/A)
1,288	807	34,297	42.5	799	99.0	452	35.1

(出典)独立行政法人国立高等専門学校機構調べ

(3) - - 6 連携大学院制度の活用状況

	活用大学院	研究科数
平成14年度	52	108
平成15年度	51	123
平成16年度	51	127
平成17年度	48	122
平成18年度	52	126

(出典) 文部科学省調べ

(3) - - 7 研究科等の新設

課程の種類	大学名	研究科等名	入学定員			備考
			修士	専門職学位	博士	
			定員 (人)	定員 (人)	定員 (人)	
[平成19年度]						
修士課程	鳥取	地域学	30 ( 42)			教育学研究科の廃止
専門職 学位課程	鹿児島	臨床心理学	( 12)	15		
博士課程	北海道	国際広報メディア・ 観光学院	42 ( 27)		17 ( 14)	国際広報メディア研究科の廃止
	弘前	保健学	25 ( 25)		9 ( 9)	
	千葉	理学	117		25	自然科学研究科の廃止
		工学	326 ( 590)		42 ( 127)	
		園芸学	105		18	
		融合科学	118		21	
	お茶の水女子	人間文化創成科学	203 ( 196)		73 ( 73)	人間文化研究科の廃止
	岐阜	連合創薬医療情報			6 ( 6)	岐阜薬科大学(公立大学)との連合 大学院
	神戸	人文学	50		20	文学研究科、文化学研究科、総合 人間科学研究科の廃止
		国際文化学	50 ( 190)		15 ( 40)	
		人間発達環境学	96		17	
		理学	120		30	自然科学研究科の廃止
		工学	398 ( 625)		54 ( 150)	
	宮崎	農学	119		25	
		農学工学総合	60 ( 8)		11 ( 12)	
計	9大学	18研究科等	1,859 ( 1,715)	15	399 ( 431)	

(3) - - 8 国立大学専門職大学院の設置状況(平成20年度開設予定 国立専門職大学院一覧)

大学院研究科・専攻名	入学定員
北海道教育大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻	45
宮城教育大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻	32
群馬大学大学院教育学研究科 教職リーダー専攻	16
東京学芸大学大学院教育学研究科 教育実践創成専攻	30
上越教育大学大学院学校教育研究科 教育実践高度化専攻	50
福井大学大学院教育学研究科 教職開発専攻	30
岐阜大学大学院教育学研究科 教職実践開発専攻	20
愛知教育大学大学院教育実践研究科 教職実践専攻	50
京都教育大学大学院連合教職実践研究科 教職実践専攻	60
兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教育実践高度化専攻	100
奈良教育大学大学院教育学研究科 教職開発専攻	20
岡山大学大学院教育学研究科 教職実践専攻	20
鳴門教育大学大学院学校教育研究科 高度学校教育実践専攻	50
長崎大学大学院教育学研究科 教職実践専攻	20
宮崎大学大学院教育学研究科 教職実践開発専攻	28

(出典) 文部科学省「国立大学等の入学定員について」

## (3) - 9 平成19年度国立大学大学院収容定員

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
1	北海道	文学研究科	236	0	177	0	413
		教育学研究科	90	0	63	0	153
		法学研究科	40	300	45	0	385
		経済学研究科	60	40	45	0	145
		理学研究科	406	0	274	0	680
		医学研究科	50	0	430	0	480
		歯学研究科	0	0	168	0	168
		生命科学大学院	270	0	104	0	374
		工学研究科	680	0	255	0	935
		農学研究科	300	0	162	0	462
		獣医学研究科	0	0	96	0	96
		水産科学大学院	180	0	105	0	285
		環境科学大学院	322	0	192	0	514
国際広報メディア・観光学院	69	0	45	0	114		
情報科学研究科	354	0	126	0	480		
公共政策学教育部	0	60	0	0	60		
計		3,057	400	2,287	0	5,744	
2	北海道教育	教育学研究科	328	0	0	0	328
		計	328	0	0	0	328
3	室蘭工業	工学研究科	396	0	72	0	468
		計	396	0	72	0	468
4	小樽商科	商学研究科	20	70	3	0	93
		計	20	70	3	0	93
5	帯広畜産	畜産学研究科	112	0	14	0	126
		計	112	0	14	0	126
6	旭川医科	医学系研究科	32	0	105	0	137
		計	32	0	105	0	137
7	北見工業	工学研究科	184	0	36	0	220
		計	184	0	36	0	220
8	弘前	人文社会科学研究科	32	0	0	0	32
		教育学研究科	84	0	0	0	84
		医学系研究科	25	0	247	0	272
		保健学研究科	25	0	9	0	34
		理工学研究科	160	0	24	0	184
		農学生命科学研究科	120	0	0	0	120
地域社会研究科	0	0	18	0	18		
計		446	0	298	0	744	
9	岩手	人文社会科学研究科	12	0	0	0	12
		教育学研究科	84	0	0	0	84
		工学研究科	258	0	72	0	330
		農学研究科	134	0	0	0	134
		連合農学研究科	0	0	69	0	69
計		488	0	141	0	629	
10	東北	文学研究科	178	0	135	0	313
		教育学研究科	80	0	60	0	140
		法学研究科	40	360	60	0	460
		経済学研究科	100	80	60	0	240
		理学研究科	524	0	390	0	914
		医学系研究科	96	0	612	0	708
		歯学研究科	12	0	188	0	200
		薬学	114	0	78	0	192
		工学研究科	1,200	0	654	0	1,854
		農学研究科	194	0	138	0	332
		国際文化研究科	96	0	114	0	210
		情報科学研究科	236	0	168	0	404
		生命科学研究科	212	0	141	0	353
環境科学研究科	130	0	96	0	226		
教育情報学教育部	24	0	15	0	39		
計		3,236	440	2,909	0	6,585	
11	宮城教育	教育学研究科	114	0	0	0	114
		計	114	0	0	0	114
12	秋田	教育学研究科	82	0	0	0	82
		医学系研究科	17	0	198	0	215
		工学資源研究科	264	0	48	0	312
計		363	0	246	0	609	

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
13	山形	社会文化システム研究科	24	0	0	0	24
		教育学研究科	78	0	0	0	78
		医学系研究科	52	0	125	0	177
		理工学研究科	583	0	99	0	682
		農学研究科	96	0	0	0	96
	計	833	0	224	0	1,057	
14	福島	教育学研究科	94	0	0	0	94
		地域政策科学研究科	40	0	0	0	40
		経済学研究科	44	0	0	0	44
	計	178	0	0	0	178	
15	茨城	人文科学研究科	50	0	0	0	50
		教育学研究科	104	0	0	0	104
		理工学研究科	602	0	114	0	716
		農学研究科	86	0	0	0	86
		計	842	0	114	0	956
16	筑波	地域研究研究科	100	0	0	0	100
		教育研究科	361	0	0	0	361
		体育研究科	288	0	0	0	288
		人文社会科学研究科	0	0	0	377	377
		ビジネス科学研究科	120	180	69	0	369
		数理解物質科学研究科	480	0	214	97	791
		システム情報工学研究科	722	0	318	0	1,040
		生命環境科学研究科	535	0	352	153	1,040
		人間総合科学研究科	255	0	284	491	1,030
		図書館情報メディア研究科	74	0	63	0	137
	計	2,935	180	1,300	1,118	5,533	
17	宇都宮	国際学研究科	60	0	3	0	63
		教育学研究科	140	0	0	0	140
		工学研究科	374	0	105	0	479
		農学研究科	142	0	0	0	142
		計	716	0	108	0	824
18	群馬	教育学研究科	78	0	0	0	78
		社会情報学研究科	20	0	0	0	20
		医学系研究科	127	0	378	0	505
		工学研究科	530	0	117	0	647
		計	755	0	495	0	1,250
19	埼玉	文化科学研究科	64	0	12	0	76
		教育学研究科	122	0	0	0	122
		経済科学研究科	60	0	27	0	87
		理工学研究科	562	0	159	0	721
		計	808	0	198	0	1,006
20	千葉	人文社会科学研究科	120	0	48	0	168
		教育学研究科	158	0	0	0	158
		看護学研究科	71	0	30	0	101
		理学研究科	230	0	101	0	331
		工学研究科	601	0	126	0	727
		園芸学研究科	206	0	66	0	272
		融合科学研究科	219	0	67	0	286
		医学薬学教育部	174	0	531	0	705
		専門法務研究科	0	150	0	0	150
	計	1,779	150	969	0	2,898	
21	東京	総合文化研究科	538	0	513	0	1,051
		人文社会系研究科	386	0	324	0	710
		教育学研究科	176	0	135	0	311
		法学政治学研究科	40	900	120	0	1,060
		経済学研究科	162	0	168	0	330
		理学系研究科	836	0	645	0	1,481
		数理科学研究科	106	0	96	0	202
		工学系研究科	1,150	15	914	0	2,079
		農学生命科学研究科	586	0	481	0	1,067
		医学系研究科	146	30	931	0	1,107
		薬学系研究科	162	0	123	0	285
		新領域創成科学研究科	722	0	479	0	1,201
		情報理工学系研究科	316	0	186	0	502
		国際情報学教育部	170	0	102	0	272
		公共政策学教育部	0	200	0	0	200
	計	5,496	1,145	5,217	0	11,858	
22	東京医科歯科	医歯学総合研究科	95	0	856	0	951
		保健衛生学研究科	58	0	42	0	100
		生命情報学教育部	62	0	39	0	101
		計	215	0	937	0	1,152

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
23	東京外国語	地域文化研究科	296	0	120	0	416
		計	296	0	120	0	416
24	東京学芸	教育学研究科	592	0	0	0	592
		連合学校教育学研究科	0	0	60	0	60
		計	592	0	60	0	652
25	東京農工	工学府	482	0	180	0	662
		農学府	296	0	0	0	296
		連合農学研究科	0	0	120	0	120
		技術経営研究科	0	80	0	0	80
		生物システム応用科学府	104	0	66	0	170
		計	882	80	366	0	1,328
26	東京芸術	芸術研究科	366	0	105	0	471
		音楽研究科	238	0	45	0	283
		映像研究科	96	0	3	0	99
		計	700	0	153	0	853
27	東京工業	理工学研究科	1,136	0	609	0	1,745
		生命理工学研究科	196	0	105	0	301
		総合理工学研究科	866	0	657	0	1,523
		情報理工学研究科	196	0	105	0	301
		社会理工学研究科	190	0	132	0	322
		イノベーションマネジメント研究科	0	60	21	0	81
		計	2,584	60	1,629	0	4,273
28	東京海洋	海洋科学技術研究科	352	0	120	0	472
		計	352	0	120	0	472
29	お茶の水女子	人間文化創成科学研究科	399	0	219	0	618
		計	399	0	219	0	618
30	電気通信	電気通信学研究科	376	0	87	0	463
		情報システム学研究科	236	0	114	0	350
		計	612	0	201	0	813
31	一橋	法学研究科	30	300	78	0	408
		社会学研究科	174	0	132	0	306
		経済学研究科	140	0	90	0	230
		商学研究科	186	0	108	0	294
		言語社会研究科	98	0	63	0	161
		国際企業戦略研究科	56	198	80	0	334
		国際・公共政策教育部	0	110	0	0	110
		計	684	608	551	0	1,843
32	横浜国立	教育学研究科	260	0	0	0	260
		国際社会科学研究所	216	150	105	0	471
		工学府	616	0	187	0	803
		環境情報教育部	292	0	179	0	471
		計	1,384	150	471	0	2,005
33	新潟	教育学研究科	74	0	0	0	74
		保健学研究科	40	0	6	0	46
		歯学総合研究科	40	0	471	0	511
		実務法学研究科	0	180	0	0	180
		現代社会文化研究科	120	0	60	0	180
		自然科学研究科	974	0	267	0	1,241
		技術経営研究科	0	40	0	0	40
		計	1,248	220	804	0	2,272
34	長岡技術科学	工学研究科	808	0	110	0	918
		技術経営研究科	0	30	0	0	30
		計	808	30	110	0	948
35	上越教育	学校教育研究科	600	0	0	0	600
		計	600	0	0	0	600
36	富山	人文科学研究科	20	0	0	0	20
		教育学研究科	76	0	0	0	76
		経済学研究科	16	0	0	0	16
		理工学教育部	434	0	66	0	500
		生命融合科学教育部	0	0	52	0	52
		医学薬学教育部	154	0	157	0	311
		計	700	0	275	0	975
37	金沢	教育学研究科	110	0	0	0	110
		医学系研究科	170	0	410	0	580
		自然科学研究科	882	0	354	0	1,236
		法務研究科	0	120	0	0	120
		人間社会環境研究科	110	0	36	0	146
		計	1,272	120	800	0	2,192

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
38	福井	教育学研究科	134	0	0	0	134
		医学系研究科	24	0	120	0	144
		工学研究科	478	0	110	0	588
		計	636	0	230	0	866
39	山梨	教育学研究科	84	0	0	0	84
		医学工学総合教育部	500	0	312	0	812
		計	584	0	312	0	896
40	信州	人文科学研究科	20	0	0	0	20
		教育学研究科	80	0	0	0	80
		経済・社会政策科学研究科	32	0	0	0	32
		法曹法務研究科	0	120	0	0	120
		医学系研究科	54	0	304	0	358
		総合工学系研究科	0	0	147	0	147
		工学系研究科	758	0	0	0	758
		農学研究科	138	0	0	0	138
		計	1,082	120	451	0	1,653
41	岐阜	教育学研究科	124	0	0	0	124
		地域科学研究科	40	0	0	0	40
		医学系研究科	38	0	224	0	262
		工学研究科	530	0	81	0	611
		農学研究科	178	0	0	0	178
		連合農学研究科	0	0	48	0	48
		連合獣医学研究科	0	0	60	0	60
		連合創薬医療情報研究科	0	0	6	0	6
		計	910	0	419	0	1,329
42	静岡	人文社会科学研究科	62	0	0	0	62
		法務研究科	0	90	0	0	90
		教育学研究科	144	0	0	0	144
		情報学研究科	100	0	0	0	100
		農学研究科	174	0	0	0	174
		理学研究科	140	0	0	0	140
		工学研究科	524	0	0	0	524
		自然科学系研究科	0	0	150	0	150
		計	1,144	90	150	0	1,384
43	浜松医科	医学系研究科	32	0	120	0	152
		計	32	0	120	0	152
44	名古屋	文学研究科	120	0	90	0	210
		教育発達科学研究科	108	0	81	0	189
		法学研究科	70	240	51	0	361
		経済学研究科	88	0	66	0	154
		理学研究科	308	0	219	0	527
		多元数理科学研究科	94	0	90	0	184
		医学系研究科	146	0	695	0	841
		工学研究科	1,000	0	457	0	1,457
		生命農学研究科	242	0	171	0	413
		国際言語文化研究科	96	0	72	0	168
		国際開発研究科	128	0	96	0	224
環境学研究科	274	0	192	0	466		
情報科学研究科	212	0	144	0	356		
		計	2,886	240	2,424	0	5,550
45	愛知教育	教育学研究科	300	0	0	0	300
		計	300	0	0	0	300
46	名古屋工業	工学研究科	786	0	111	0	897
		計	786	0	111	0	897
47	豊橋技術科学	工学研究科	790	0	102	0	892
		計	790	0	102	0	892
48	三重	人文社会科学研究科	20	0	0	0	20
		教育学研究科	82	0	0	0	82
		医学系研究科	72	0	240	0	312
		工学研究科	296	0	48	0	344
		生物資源学研究科	176	0	36	0	212
		計	646	0	324	0	970
49	滋賀	教育学研究科	130	0	0	0	130
		経済学研究科	104	0	18	0	122
		計	234	0	18	0	252
50	滋賀医科	医科学研究科	32	0	120	0	152
		計	32	0	120	0	152

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
51	京都	文学研究科	252	0	189	0	441
		教育学研究科	84	0	75	0	159
		法学研究科	30	600	90	0	720
		経済学研究科	88	0	132	0	220
		理学研究科	674	0	498	0	1,172
		医学研究科	79	48	630	0	757
		薬学研究科	144	0	94	0	238
		工学研究科	932	0	606	0	1,538
		農学研究科	526	0	360	0	886
		人間・環境学研究科	328	0	204	0	532
		エネルギー科学研究科	218	0	147	0	365
		アジア・アフリカ地域研究科	0	0	0	130	130
		情報学研究科	336	0	222	0	558
		生命科学研究科	150	0	99	0	249
地球環境学教育部	58	0	90	0	148		
経営管理教育部	0	120	0	0	120		
公共政策教育部	0	80	0	0	80		
	計	3,899	848	3,436	130	8,313	
52	京都教育	教育学研究科	150	0	0	0	150
		計	150	0	0	0	150
53	京都工芸繊維	工芸科学研究科	690	0	138	0	828
		計	690	0	138	0	828
54	大阪	文学研究科	164	0	123	0	287
		人間科学研究科	158	0	114	0	272
		法学研究科	70	0	36	0	106
		経済学研究科	146	0	75	0	221
		理学研究科	516	0	378	0	894
		医学系研究科	132	0	757	0	889
		歯学研究科	0	0	220	0	220
		薬学研究科	140	0	96	0	236
		工学研究科	1,084	0	552	0	1,636
		基礎工学研究科	366	0	210	0	576
		言語文化研究科	60	0	45	0	105
		国際公共政策研究科	70	0	63	0	133
		情報科学研究科	218	0	129	0	347
		生命機能研究科	0	0	0	275	275
高等司法研究科	0	300	0	0	300		
	計	3,124	300	2,798	275	6,497	
55	大阪外国語	言語社会研究科	176	0	51	0	227
		計	176	0	51	0	227
56	大阪教育	教育学研究科	442	0	0	0	442
		計	442	0	0	0	442
57	兵庫教育	学校教育研究科	600	0	0	0	600
		連合学校教育学研究科	0	0	72	0	72
		計	600	0	72	0	672
58	神戸	法学研究科	80	300	60	0	440
		経済学研究科	136	0	102	0	238
		経営学研究科	102	138	102	0	342
		人文学研究科	100	0	60	0	160
		国際文化学研究科	100	0	33	0	133
		人間発達環境学研究科	186	0	47	0	233
		医学系研究科	152	0	387	0	539
		理学研究科	224	0	110	0	334
		工学研究科	771	0	184	0	955
		農学研究科	223	0	85	0	308
		海事科学研究科	104	0	33	0	137
国際協力研究科	130	0	90	0	220		
	計	2,308	438	1,293	0	4,039	
59	奈良教育	教育学研究科	120	0	0	0	120
		計	120	0	0	0	120
60	奈良女子	人間文化研究科	360	0	150	0	510
		計	360	0	150	0	510
61	和歌山	教育学研究科	90	0	0	0	90
		経済学研究科	94	0	0	0	94
		システム工学研究科	234	0	48	0	282
		計	418	0	48	0	466

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
62	鳥取	地域学 研究科	72	0	0	0	72
		医学系 研究科	82	0	248	0	330
		工学 研究科	306	0	63	0	369
		農学 研究科	122	0	0	0	122
		連合農学 研究科	0	0	51	0	51
		計	582	0	362	0	944
63	島根	人文社会科学 研究科	24	0	0	0	24
		教育学 研究科	70	0	0	0	70
		医学系 研究科	54	0	120	0	174
		総合理工学 研究科	224	0	36	0	260
		生物資源科学 研究科	152	0	0	0	152
		法務 研究科	0	90	0	0	90
		計	524	90	156	0	770
64	岡山	教育学 研究科	180	0	0	0	180
		保健学 研究科	52	0	30	0	82
		社会文化科学 研究科	200	0	36	0	236
		自然科学 研究科	786	0	267	0	1,053
		環境学 研究科	212	0	66	0	278
		医歯薬学総合 研究科	170	0	560	0	730
		法務 研究科	0	180	0	0	180
				計	1,600	180	959
65	広島	文学 研究科	128	0	96	0	224
		教育学 研究科	314	0	147	0	461
		社会科学 研究科	160	0	86	0	246
		理学 研究科	264	0	189	0	453
		先端物質科学 研究科	128	0	90	0	218
		保健学 研究科	68	0	51	0	119
		工学 研究科	342	0	243	0	585
		生物圏科学 研究科	146	0	128	0	274
		医歯薬学総合 研究科	126	0	448	0	574
		国際協力 研究科	142	0	108	0	250
		法務 研究科	0	180	0	0	180
				総合科学研究科	120	0	40
		計	1,938	180	1,626	0	3,744
66	山口	人文科学 研究科	16	0	0	0	16
		教育学 研究科	82	0	0	0	82
		経済学 研究科	52	0	0	0	52
		医学系 研究科	152	0	231	0	383
		理工学 研究科	632	0	129	0	761
		技術経営 研究科	0	30	0	0	30
		農学 研究科	68	0	0	0	68
		東アジア 研究科	0	0	30	0	30
		連合獣医学 研究科	0	0	48	0	48
		計	1,002	30	438	0	1,470
67	徳島	人間・自然環境 研究科	68	0	0	0	68
		医科学 教育部	40	0	256	0	296
		口腔科学 教育部	0	0	104	0	104
		薬科学 教育部	126	0	66	0	192
		栄養生命科学 教育部	44	0	36	0	80
		先端技術科学 教育部	656	0	143	0	799
		保健科学 教育部	28	0	0	0	28
		計	962	0	605	0	1,567
68	鳴門教育	学校教育 研究科	600	0	0	0	600
		計	600	0	0	0	600
69	香川	教育学 研究科	102	0	0	0	102
		法学 研究科	16	0	0	0	16
		経済学 研究科	20	0	0	0	20
		医学系 研究科	32	0	120	0	152
		工学 研究科	156	0	66	0	222
		農学 研究科	120	0	0	0	120
		地域マネジメント 研究科	0	60	0	0	60
		連合法務 研究科	0	90	0	0	90
		計	446	150	186	0	782



No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
70	愛媛	法文学研究科	50	0	0	0	50
		教育学研究科	104	0	0	0	104
		医学系研究科	32	0	120	0	152
		理工学研究科	480	0	69	0	549
		農学研究科	144	0	0	0	144
		連合農学研究科	0	0	51	0	51
		計	810	0	240	0	1,050
71	高知	人文社会科学研究科	20	0	0	0	20
		教育学研究科	80	0	0	0	80
		理学研究科	150	0	18	0	168
		医学系研究科	54	0	120	0	174
		農学研究科	118	0	0	0	118
		黒潮圏海洋科学研究科	0	0	18	0	18
		計	422	0	156	0	578
72	福岡教育	教育学研究科	200	0	0	0	200
		計	200	0	0	0	200
73	九州	人文科学教育部	112	0	84	0	196
		比較社会文化教育教育部	100	0	120	0	220
		人間環境学教育部	166	60	132	0	358
		法学教育部	110	0	75	0	185
		法務学教育部	0	300	0	0	300
		経済学教育部	94	90	72	0	256
		理学教育部	302	0	211	0	513
		システム生命科学教育部	0	0	0	190	190
		数理学教育部	108	0	102	0	210
		医学系教育部	60	40	488	0	588
		歯学教育部	0	0	172	0	172
		薬学教育部	110	0	78	0	188
		工学教育部	528	0	377	0	905
		芸術工学教育部	180	0	60	0	240
		システム情報科学教育部	230	0	153	0	383
総合理工学系教育部	328	0	228	0	556		
生物資源環境科学教育部	322	0	231	0	553		
		計	2,750	490	2,583	190	6,013
74	九州工業	工学研究科	466	0	87	0	553
		情報工学研究科	300	0	84	0	384
		生命体工学研究科	214	0	138	0	352
		計	980	0	309	0	1,289
75	佐賀	教育学研究科	78	0	0	0	78
		経済学研究科	16	0	0	0	16
		医学系研究科	62	0	120	0	182
		工学系研究科	372	0	90	0	462
		農学研究科	100	0	0	0	100
		計	628	0	210	0	838
76	長崎	教育学研究科	76	0	0	0	76
		経済学研究科	30	0	9	0	39
		生産科学研究科	436	0	144	0	580
		医歯薬学総合研究科	142	0	517	0	659
		計	684	0	670	0	1,354
77	熊本	文学研究科	84	0	0	0	84
		教育学研究科	94	0	0	0	94
		法学研究科	48	0	0	0	48
		社会文化科学専攻	20	0	24	0	44
		自然科学研究科	784	0	193	0	977
		医学教育部	40	0	352	0	392
		薬学教育部	138	0	93	0	231
		法曹養成研究科	0	90	0	0	90
		計	1,208	90	662	0	1,960
78	大分	教育学研究科	78	0	0	0	78
		経済学研究科	40	0	3	0	43
		工学研究科	270	0	36	0	306
		福祉社会科学研究科	24	0	0	0	24
		医学系研究科	62	0	120	0	182
		計	474	0	159	0	633

No.	大学名	研究科名	収容定員				
			修士	専門職	博士	5年一貫	計
79	宮崎	教育学研究科	76	0	0	0	76
		医学系研究科	50	0	120	0	170
		工学研究科	228	0	24	0	252
		農学研究科	144	0	0	0	144
		農学工学総合研究科	0	0	16	0	16
		計	498	0	160	0	658
80	鹿児島	人文社会科学研究科	68	0	18	0	86
		教育学研究科	76	0	0	0	76
		臨床心理学研究科	0	15	0	0	15
		保健学研究科	44	0	18	0	62
		理工学研究科	432	0	102	0	534
		農学研究科	138	0	0	0	138
		水産学研究科	64	0	0	0	64
		医歯学総合研究科	40	0	376	0	416
		司法政策研究科	0	90	0	0	90
		連合農学研究科	0	0	69	0	69
		計	862	105	583	0	1,550
81	鹿屋体育	体育学研究科	36	0	20	0	56
		計	36	0	20	0	56
82	琉球	人文社会科学研究科	90	0	8	0	98
		法務研究科	0	90	0	0	90
		教育学研究科	70	0	0	0	70
		医学研究科	30	0	152	0	182
		保健学研究科	20	0	3	0	23
		理工学研究科	256	0	36	0	292
		農学研究科	80	0	0	0	80
		計	546	90	199	0	835
83	総合研究	文化科学研究科	0	0	54	0	54
		物理科学研究科	0	0	30	50	80
		高エネルギー加速器科学研究科	0	0	15	18	33
		複合科学研究科	0	0	13	36	49
		生命科学研究科	0	0	0	90	90
		先導科学研究科	0	0	20	6	26
				計	0	0	132
84	政策研究	政策研究科	240	0	96	0	336
		計	240	0	96	0	336
85	北陸先端	知識科学研究科	180	0	90	0	270
		情報科学研究科	264	0	117	0	381
		マテリアルサイエンス研究科	250	0	111	0	361
		計	694	0	318	0	1,012
86	奈良先端	情報科学研究科	292	0	129	0	421
		バイオサイエンス研究科	228	0	102	0	330
		物質創成科学研究科	180	0	90	0	270
		計	700	0	321	0	1,021
	合	計	78,181	7,094	45,469	1,913	132,657

(出典)文部科学省調べ

(3) - 10 平成16年度学位授与状況(博士)

No.	法人名	人文	社会	理学	工学	農学	保健	家政	教育	芸術	その他	合計
1	北海道大学	28	21	56	110	135	182		6		44	582
2	北海道教育大学											0
3	室蘭工業大学				23							23
4	小樽商科大学											0
5	帯広畜産大学											0
6	旭川医科大学						27					27
7	北見工業大学				6							6
8	弘前大学						31				3	34
9	岩手大学				21		44				1	66
10	東北大学	28	26	87	242	62	215		9		87	756
11	宮城教育大学											0
12	秋田大学				20		46					66
13	山形大学			13	39		46					98
14	福島大学											0
15	茨城大学			10	20						2	32
16	筑波大学	46	26	25	44	41	89		35	20	18	344
17	筑波技術大学											0
18	宇都宮大学				14							14
19	群馬大学				31		85					116
20	埼玉大学		5	10	12						37	64
21	千葉大学	7	2	33	37	14	179				27	299
22	東京大学	48	23	185	289	176	307		7		230	1,265
23	東京医科歯科大学						237					237
24	東京外国語大学	3									5	8
25	東京学芸大学								20		3	23
26	東京農工大学				48	78					8	134
27	東京芸術大学									30		30
28	東京工業大学			96	298						37	431
29	東京海洋大学				12	46						58
30	お茶の水女子大学	25	5	26				2			11	69
31	電気通信大学			4	30							34
32	一橋大学		73								6	79
33	横浜国立大学		16		78						27	121
34	新潟大学	1	4	14	23	10	149				12	213
35	長岡技術科学大学				44							44
36	上越教育大学											0
37	富山大学			5	19		56					80
38	金沢大学	4	1	24	37		107				14	187
39	福井大学				39							39
40	山梨大学				13		1					14
41	信州大学			9	43		62				10	124
42	岐阜大学				34	84	52					170
43	静岡大学			9	37							46
44	浜松医科大学						31					31
45	名古屋大学	24	31	66	127	57	157		12		42	516
46	愛知教育大学											0
47	名古屋工業大学				44							44
48	豊橋技術科学大学				43							43
49	三重大学				22		39				15	76
50	滋賀大学											0
51	滋賀医科大学						37					37
52	京都大学	64	58	130	276	119	221		17		47	932
53	京都教育大学											0
54	京都工芸繊維大学				22						15	37
55	大阪大学	49	46	106	256		298				22	777
56	大阪外国語大学	2	1								1	4
57	大阪教育大学											0
58	兵庫教育大学								24		2	26
59	神戸大学	2	57	27	46	19	110				69	330
60	奈良教育大学											0
61	奈良女子大学	8		15				2			16	41
62	和歌山大学				4							4
63	鳥取大学				19	43	59					121
64	島根大学			4	9							13
65	岡山大学	7	2	20	29	27	212				36	333
66	広島大学	33	7	43	61	12	148		48		57	409
67	山口大学			6	44	16	73				7	146
68	徳島大学				41		84				1	126
69	鳴門教育大学											0
70	香川大学											0
71	愛媛大学			8	13	29	36				21	107
72	高知大学			9			24					33
73	福岡教育大学											0
74	九州大学	13	43	75	185	67	195		6		15	599
75	九州工業大学				44							44
76	佐賀大学			8	30						2	40
77	長崎大学				22	4	109				6	141
78	熊本大学	4	2	11	33		78				10	138
79	大分大学				15							15
80	宮崎大学				11							11
81	鹿児島大学			9	18	43	51				7	128
82	鹿児島体育大学											0
83	琉球大学			10	13		30					53
84	総合研究大学院大学	6		76	9						13	104
85	政策研究大学院大学		3									3
86	北陸先端科学技術大学院大学				41						9	50
87	奈良先端科学技術大学院大学			8	46						24	78
	合計	402	452	1,237	3,186	1,082	3,907	4	184	50	1,019	11,523

(注) 学位授与状況は平成16年度のもので最新のデータである。平成19年度までに生じた統合については以下のように扱っている。

・東京海洋大学については、東京水産大学と東京商船大学の合計を表示した。

・富山大学については、富山大学と富山医科薬科大学の合計を表示した。

・筑波技術大学については、前身である筑波技術短期大学の数を表示した。

・大阪大学と大阪外国語大学については平成19年10月に統合しているが、ここでは統合前の大学の学位授与数を記載した。

(注) 以下の大学については、統合によってなくなっているため、学位授与数を記載せず、  
福井医科大学、山梨医科大学、島根医科大学、香川医科大学、九州芸術工科大学、  
佐賀医科大学、大分医科大学、宮崎医科大学

(3) - 11 平成16年度学位授与状況(修士)

No.	法人名	人文	社会	理学	工学	農学	保健	家政	教育	芸術	その他	合計
1	北海道大学	119	95	215	522	289	97		40		96	1,473
2	北海道教育大学								133			133
3	室蘭工業大学				209							209
4	小樽商科大学		27									27
5	帯広畜産大学					38						38
6	旭川医科大学											0
7	北見工業大学				128							128
8	弘前大学	19		79		39			36			173
9	岩手大学				168	53			43		15	279
10	東北大学	89	105	247	644	132	112		32		387	1,748
11	宮城教育大学								61			61
12	秋田大学				142				35			177
13	山形大学	7	7	54	272	30	16		48			434
14	福島大学		34						45			79
15	茨城大学			101	212	64			54		17	448
16	筑波大学	103	258	160	322	44	64		328	62	190	1,531
17	筑波技術大学											0
18	宇都宮大学	21			209	55			60			345
19	群馬大学		10		265		64		39			378
20	埼玉大学	40	30	88	205				58			421
21	千葉大学	42	39	124	392	105	124		83		15	924
22	東京大学	123	166	384	761	301	165		51		768	2,719
23	東京医科歯科大学						91					91
24	東京外国語大学	75	21								38	134
25	東京学芸大学								306		34	340
26	東京農工大学				335	208					11	554
27	東京芸術大学									329		329
28	東京工業大学			308	1,312						22	1,642
29	東京海洋大学				60	123						183
30	お茶の水女子大学	103	19	81				18			13	234
31	電気通信大学			1	423						12	436
32	一橋大学		348								28	376
33	横浜国立大学		139		570				147		71	927
34	新潟大学	26	42	101	314	62	14		43		9	611
35	長岡技術科学大学				384							384
36	上越教育大学								213			213
37	富山大学	18	15	66	155		81		37			372
38	金沢大学	20	34	107	256		136		51			604
39	福井大学				273				45			318
40	山梨大学				226		23		35			284
41	信州大学	8	13	66	433	91	24		51			686
42	岐阜大学				258	87	18		62		25	450
43	静岡大学	18	23	62	376	81			71		9	640
44	浜松医科大学						14					14
45	名古屋大学	99	109	222	628	152	87		64		273	1,634
46	愛知教育大学								129			129
47	名古屋工業大学				535							535
48	豊橋技術科学大学				366							366
49	三重大学	16	3		233	96	27		47			422
50	滋賀大学		49						62			111
51	滋賀医科大学						10					10
52	京都大学	98	154	246	910	280	165		48		175	2,076
53	京都教育大学								64			64
54	京都工芸繊維大学				357	31					1	389
55	大阪大学	112	159	301	1,127		177				77	1,953
56	大阪外国語大学	51	4								13	68
57	大阪教育大学								115	11	50	176
58	兵庫教育大学								239			239
59	神戸大学	38	256	97	449	125	78				148	1,191
60	奈良教育大学								68			68
61	奈良女子大学	62		58				29			19	168
62	和歌山大学		32		120				45			197
63	鳥取大学				178	52	27		45			302
64	島根大学	4	10	34	41	62			32		32	215
65	岡山大学	39	44	80	260	95	109		87		84	798
66	広島大学	62	73	192	349	81	97		128		136	1,118
67	山口大学	10	30	81	276	57	33		45			532
68	徳島大学				334		98				49	481
69	鳴門教育大学								255			255
70	香川大学		40		78	47			42			207
71	愛媛大学	23	5	75	165	73	13		44			398
72	高知大学	3	5	60		66	23		23		4	184
73	福岡教育大学								99			99
74	九州大学	42	167	224	745	205	86		21		106	1,596
75	九州工業大学				637						10	647
76	佐賀大学		8	56	165	42			57			328
77	長崎大学		14		207	25	66		39		25	376
78	熊本大学	35	25	70	304		94		58			586
79	大分大学		18		152				37		8	215
80	宮崎大学				142	44			43			229
81	鹿児島大学	24	15	54	207	95	26		47			468
82	鹿児島体育大学								24			24
83	琉球大学	27	23	57	95	38	9		36			285
84	総合研究大学院大学											0
85	政策研究大学院大学		180									180
86	北陸先端科学技術大学院大学				225						63	288
87	奈良先端科学技術大学院大学			29	225						109	363
	合計	1,576	2,848	4,180	19,336	3,468	2,268	47	4,250	402	3,142	41,517

(注) 学位授与状況は平成16年度のもので最新のデータである。平成19年度までに生じた統合については以下のように扱っている。

・東京海洋大学については、東京水産大学と東京商船大学の合計を表示した。

・富山大学については、富山大学と富山医科薬科大学の合計を表示した。

・筑波技術大学については、前身である筑波技術短期大学の数を記載した。

・大阪大学と大阪外国語大学については平成19年10月に統合しているが、ここでは統合前の大学の学位授与数を記載した。

(注) 以下の大学については、統合によってなくなっているため、学位授与数を記載せず。

福井医科大学、山梨医科大学、島根医科大学、香川医科大学、九州芸術工科大学、

佐賀医科大学、大分医科大学、宮崎医科大学

(3) - 12 平成18年度以降に、大学院学生の確保に関して新たに導入した取組

- ・ 経済学研究科 ・平成20年度より経済学研究科に進学を希望する本学学部学生に対して、同研究科で開講する授業の履修を認める制度(早期履修)を導入した。医学研究科 ・平成21年度に、医学研究を志向する医学部学生に対し早期の研究の機会を与え、若手研究者(基礎医学分野)を養成することを目的として、MD-PhDコースを設置した。具体的には、医学科6年次の履修と平行して博士課程において実施している大学院教育を受けることにより、大学院短縮修了に加えて、医師免許の取得も可能であり、奨学金の支給、医学研究科教員ポストの優先権の付与により経済的支援も行うこととした。なお、本募集に対して、本年度は6月に説明会を開催した。環境科学院 ・平成19年度から学院博士後期課程入学(予定)者に対してRA(途上国留学生及び日本人・先進国留学生)を募集し、応募者の中から成績優秀な学生数名を選定し、入学後雇用する制度を開始した。また、年度末に報告書を提出させ、優秀な学生は次年度以降も継続雇用している。なお、RA経費として年間1名に対して、途上国留学生には120万円、日本人・先進国留学生には60万円程度を支給している。平成20年度から、途上国留学生には一部「北海道大学私費外国人留学生特待制度」を活用している。工学研究科 平成20年10月から日本企業に就職意志のあるアジア等からの外国人留学生に、国費留学生として奨学金を与えるとともに、日本語教育や日本企業でのインターンシップなどを通じて産業界で活躍する人材育成を目的としたプログラムを開始する。平成20年4月からがんプロフェッショナル養成プランの一環として、工学研究科に「医学物理士・放射線治療品質管理士」養成コースを開講した。理学院 平成20年10月の入学志願者から、外国人留学生特別選抜制度を実施し、渡日せずに受験可能な選抜方法を導入した。平成19年10月入学から自然史科学専攻において、英語のみで学位取得が可能な「国費外国人留学生の優先配置特別プログラム」を導入した。平成20年10月入学の化学専攻において、工学研究科と協力し、北京大学、ソウル大学及び台湾大学と連携して、アジアにおける共同入試体制を構築した。平成19年度からホームページを活用して、新学院・専攻の宣伝を強化するとともに、札幌市及び東京都において入試説明会を実施した。平成18年度から博士後期課程について、学位取得者が活躍する場を広げるため、北大キャリアパス支援事業(基礎科学S-cubic)と協力して、教員、学生及び企業等の意識改革に努め、求人・求職状況の改善に取り組んでいる。生命科学院 平成20年10月の入学志願者から、外国人留学生特別選抜制度を実施し、渡日せずに受験可能な選抜方法を導入した。平成20年10月入学から大学院理学院生命理学専攻と連携し、英語のみで学位取得が可能な「国費外国人留学生の優先配置特別プログラム」を導入した。平成19年度からホームページを活用して、新学院・専攻の宣伝を強化するとともに、札幌市のほか東京都、大阪市及び新潟市において入試説明会を実施した。平成18年度から博士後期課程について、学位取得者が活躍する場を広げるため、北大キャリアパス支援事業(基礎科学S-cubic)と協力して、教員、学生及び企業等の意識改革に努め、求人・求職状況の改善に取り組んでいる。教育学院 平成20年度から、博士後期課程学生が学会等での発表にあたり、旅費の一部を補助する制度を設けた。平成20年度から、中国政府国家建設高水平大学公派研究生項目による北大との大学間協定校からの留学生を受け入れ、授業料等(検定料・入学科を含む。)を免除又は奨学金として支給する制度を設けた。(全学) 歯学研究科 ・平成19年度から、「高度専門臨床歯科医養成コース」を設置し

た。このコースは、従来の研究者養成に加え、高度専門職業人としての歯科医師に必要な幅広い専門的知識・臨床能力と問題解決のための研究マインドを持った歯科医師を養成することを目的としている。特に臨床面において、大学院修了後に専攻した各専門領域における認定専門医資格を最短期間で取得できる専門的知識と臨床能力を持った歯科医師を養成することを目標とする。

【北海道大学】

- ・ 入学試験成績優秀者数名を選定し、入学料を免除する制度を平成 19 年度から開始した。教育支援基金を創設し、その中で、大学院での研修に励む現職教員に奨学金を支給する制度を平成 19 年度から開始した。【北海道教育大学】
- ・ 平成 19 年度より博士後期課程において 10 月入学を開始した。・平成 20 年度より博士後期課程外国人留学生特別選抜において国外出願を開始した。・平成 20 年度より博士後期課程において経済的支援のための制度を整備した。【室蘭工業大学】
- ・ 本学の在学学生で本学大学院(現代商学専攻)への進学を志望する優秀な者について、その能力の高度な発展を期し、早期に大学院教育に接する機会を提供するため、教育上の特例措置として「学部学生による大学院科目履修制度」が平成 18 年度からスタートした。この制度は、早いうちから大学院の授業に触れさせることにより、大学院入学後に余裕をもって修士論文の執筆に集中させ、本人の努力によっては大学院を 1 年間の在学で修了することを可能とするものである。具体的には、大学院の指定する授業科目を学部 4 年次に履修して試験に合格した場合、大学院入学後において履修者からの申請により審査し、大学院の修了に必要な単位として認定されるものである。大学院の修了単位に算入できるのは 10 単位まで、認定される単位は大学院入学前 3 年以内に修得した単位となる。【小樽商科大学】
- ・ 実務経験を有する、国際協力に意識の高い人材の輩出及び国際協力に資する人材育成サイクルの確立を目指し、国際協力特別選抜の入学者に奨学金を貸与する仕組みを、平成 18 年度から運営費交付金を財源として開始した。【帯広畜産大学】
- ・ 平成 20 年度から博士課程に、社会人の方が標準年限を超えて、一定の期間に亘り計画的に教育課程を履修し、修了できるように長期履修学生制度を導入した。・平成 20 年度から大学院に入学した院生に対して、経済的支援を行うことにより、学習・研究に専念できる環境の整備を図る目的で、支給基準を満たす者へ大学独自の奨学金を支給する制度を開始した。なお、奨学金の財源は、大学の自己収入による。【旭川医科大学】
- ・ 優秀な学生の進学のを支援するため、平成 18 年度以降入学の大学院学生に向けた奨学金及び授業料免除制度を取り入れた。本学後援会「KIT げんき会」予算及び奨学寄附金から、博士前期課程で最高月額 4 万円、博士後期課程で最高月額 3 万円が支給される。コミュニケーション、語学力の強化を目標として、平成 22 年度大学院博士前期課程の入試より、出願条件に TOEIC 受験を課し、選抜にあたり TOEIC スコアを利用することとした。【北見工業大学】
- ・ 時間的に制約のある社会人にも大学院での研究機会を提供するため、平成 19 年度

より大学院修士課程（人文社会科学研究科社会・環境システム専攻）に1年制コース（社会人対象）を新設した。【岩手大学】

- ・ 「国際高等研究教育院」において選抜した「修士研究教育院生」に対し、奨学金支給や、論文発表、学会発表支援等の経済支援を開始し、複数の学部・研究科においては、独自の奨学金制度やT A・R A制度による授業料相当の経済支援策を導入し、優れた大学院生獲得の呼び水としている。【東北大学】
- ・ 優れた専門的職業能力、教育実践力を備え、広域単位で中核的・指導的な役割を果たしうる力量あるスクールリーダーの養成を目的として、平成20年4月専門職学位課程（教職大学院）を設置した。【宮城教育大学】
- ・ （医学系研究科） ・平成19年度から修士課程（医学科、保健学）を設置するとともに長期履修制度を導入した。（工学資源学研究科） ・平成19年度から多様化時代の要望に対応するため、博士前期課程に「再チャレンジ支援プログラム」として、「環境リスクコミュニケーター養成コース」と「テクノマイスター養成コース」を開設した。 ・平成19年度から外国人留学生及び国際的な活躍を目指す学生の研究環境の整備、改善ならびに国際力の強化のため、博士後期課程に「英語による特別コース」を開設した。 ・平成20年度から大学で学んだ知識や技術を事業・経営に活かし、創造力、マネジメント力を発揮できる人材の養成を目的に「M O T コース教育プログラム」を開設した。【秋田大学】
- ・ 平成19年度（会計年度）から、サテライト施設「街なかランチ」及び福島大学構内において全ての研究科合同による大学院説明会を開催 ・平成20年度入学者募集時において、社会人の学び直しを支援する「再チャレンジ支援プログラム」として、社会人学生のための授業料免除制度を立ち上げ、実施した。（平成21年度入試において実施するかは未定） ・平成21年度入試 地域政策科学研究科において、専攻の一部テーマについて「一年修了型カリキュラム」を導入し、募集する予定。【福島大学】
- ・ 大学院説明会等の開催等の本学研究科への関心や入学意欲を高める取り組みを行っている。 ・入試科目の見直しと出願対応の弾力化 一部の専攻において外国語の筆記試験を廃止。また、出願書類の一部について、平成21年度より出願後の追加提出を認める予定である。 ・人文科学研究科では平成19年度より長期履修学生制度を導入し、社会人等が履修しやすい環境を実現している。 ・ホームページの大幅刷新と充実 受験希望者への情報提供の促進、在学生の意欲と質を高めるため、人文学研究科では平成18年度にホームページを大幅に刷新し、内容を充実させた。【茨城大学】
- ・ 平成19年度から、一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に標準修業年限が3年である博士後期課程を最短1年で修了し課程博士号を取得させる「早期修了プログラム」を開始した。 ・平成20年度から、博士後期課程に在籍する学生に専攻分野とは異なる関連する分野の学識を修得させる教育プログラムを提供し、深い専門性と広い学識に加えて高い適応力のある人材の育成を図ることを目的とした「デュアルディグリープログラム」を開始した。 ・平成20年度から、中国政府による「国家建設高水平大学公派研究生」により派遣される中国人学生の受入れを開始し

た。・平成 19 年度から、国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラムによる留学生の受入れを開始した。・その他、JICA との連携により留学生を対象とした特別プログラムによる学生の受入れを行っている。【筑波大学】

- ・平成 19 年度から、高度専門職業人の育成を目指して、各研究科における教育研究目的の明確化、カリキュラム・シラバス・研究指導計画書等の充実、複数指導教員による論文指導体制を実現した。また、本学学生で向上心があり、学業成績、人物共に優れている者に対して奨学金（奨励賞）を授与し、学生の勉学意識向上に資することを目的とした宇都宮大学奨学金（奨励賞）が制度化されている。【宇都宮大学】
- ・平成 20 年度から、書類審査を重視する新たな入試方法を導入し、従来の入試と合わせて年 2 回（7 月、9 月）の入試を実施する。（社会情報学研究科）・優秀な大学院生が国際学会等で発表する際の渡航費の一部を支援する制度を設けている。（医学系研究科医科学専攻）・平成 20 年度から、長期履修学生制度（本人の申請に基づいて審査し、標準修業年限を超える長期履修をあらかじめ認めることにより、計画的な課程の修了と学位の取得を可能にする制度）を開始した。（医学系研究科保健学専攻）【群馬大学】
- ・平成 20 年度から成績等優秀者に学業奨励資金として奨学金を給付する制度を新たに開始した。大学院進学を前提とした、3 年卒業大学院進学制度を策定中。（経済学部）【埼玉大学】
- ・国際レベルの学術研究を推進できる人材を早期に確保・選抜するために、平成 18 年度において医学薬学府において、平成 19 年 10 月入学者の選抜を実施した。また、平成 19 年度には、新たに理学研究科、工学研究科、融合科学研究科、園芸学研究科において平成 19 年 10 月入学者の選抜を実施した。平成 19 年度より、大学院（博士後期課程）の私費外国人留学生で、本学の入学試験の成績もしくは本学における学業成績または学術研究活動が特に優れている者に対し、「エクセレント・インターナショナル・スチューデント・スカラシップ」として、月額 10 万円の奨学金の支給、授業料及び入学料の免除等の奨学支援を行っている。【千葉大学】
- ・平成 20 年度から、優秀な博士課程院生に対して学業を奨励し、東京大学全体の学術研究の質的レベルの向上を図るために必要な学術研究業務を委嘱する「東京大学博士課程研究遂行協力制度」を新設して、優秀な博士課程院生が行う学術研究活動に対し、その対価として年間 30 万円を支給する。【東京大学】
- ・長期履修学生制度を導入し、職業等に從事しながら大学院で学びたい人への門戸を拡大した。（平成 19 年度から実施）【東京医科歯科大学】
- ・新教員養成コース 平成 20 年度から、東京学芸大学独自の全学的取組みとして、学部 2 年次後期に「新教員養成コース」に登録した学生を、2 年次後期以降の学部 1 年半と大学院 2 年間を通して、教養豊かで高い実践的教育能力をもつ教員に養成するシステムを構築する取組みを開始した。上記コース運営母体は、大学院教育学研究科運営委員会の部会として組織し、（名称：「新教員養成コース運営部会」）所



掌事務は学務課の学部担当と大学院担当が協力して行うこととした。2010年10月入学制度の導入 平成20年、東京学芸大学大学院修士課程に優秀な教員志望留学生を獲得するために、海外の教育システムに合わせた10月入学制度を導入し、その運営は大学院教育学研究科運営委員会の部会として組織した「10月入学運営部会」で行っている。【東京学芸大学】

- 大学院博士（後期）課程に在籍する学生をRA（リサーチ・アシスタント）として雇用し、その対価を支払うことにより、年間30万円程度の経済的支援を行うこととした。（開始時期：平成20年7月、財源は大学運営経費）【東京農工大学】
- 博士後期課程進学に伴う経済的負担を過度に懸念することなく進学できるよう、授業料相当額を大学として支援することとした。【東京工業大学】
- 従来の選抜方法（推薦選抜＋学力検査の組合せ）の見直しを行った結果、平成19年度博士前期課程入学試験から、新たな選抜方法として「口述試験」と「学力試験」の2種類を設定し、先に実施する「口述試験」で優秀な学生を受け入れている。・優れた資質や能力を有する学生が、経済的な負担を過度に心配することなく博士後期課程に進学できるように、新たな奨学金制度を制定し、平成20年10月からの開始に向けて準備している。【東京海洋大学】
- 経済的な理由で大学院への進学を断念せざるを得ない学生を支援するため、「大学院生修学奨学金基金」を創設し、寄附を呼びかけている。この他にも、本学学部を卒業し、引き続き本学大学院博士前期課程に進学する者で、成績優秀かつ将来が嘱望される者を対象とした「お茶の水女子大学研究奨励賞」、「お茶の水女子大学桜蔭会研究奨励賞」を平成19年度に新設した。【お茶の水女子大学】
- 「工学府特別研究員／特待生制度」平成19年度より工学府において、博士課程後期を志望する学生に対し、独自の経済的支援制を設けている。・「環境情報学府女性院生研究支援奨学金」博士課程後期学生（女性）で、子育てや介護等で経済的に困難を抱えている女性院生を対象とした、勉学支援のための奨学金を付与する制度を設けている。【横浜国立大学】
- 30周年記念奨学金の創設 開学30周年記念事業の一環として、開学30周年記念事業寄附金により、経済的に修学が困難で成績が優秀な学生及び家計急変により修学が困難な学生に対する奨学金制度を創設し、平成20年度より開始した。30周年記念学生宿舎の設立 開学30周年記念事業の一環として、大学院学生等を対象とした30周年記念学生宿舎を建設し、平成20年度より学生の入居を開始した。VOS特待生制度・スーパーVOS特待生制度の創設 学業成績が極めて優秀で、かつ、人物優秀であると認められる者に対し、(1)～(4)の区分により、入学料・授業料減免制度（VOS特待生制度）を開始した。また、(1)～(4)のうち、特に学業成績が優秀で、本学大学院博士後期課程まで進学する意欲があると認められる者については、入学料・授業料を全額免除するスーパーVOS特待生とした。(1)高専専攻科修了見込者特待生：高専専攻科を修了し、大学院に入学する者(2)3年入学特待生：高専を卒業し、学部第3学年に入学する者(3)1年入学特待生：学部第1学年に入学し、第3学年に進学する者の中で、学部卒業後、本学大学院修士課程へ進学する意思のあるもの(4)表彰者特待生：学部卒業時

に本学学生表彰規程により表彰を受け、本学大学院に入学する者 長期履修学生制度の導入 社会人が高度な教育研究を受けられるよう、長期履修学生制度を導入し、平成 21 年度より入学者を受け入れることとした。 3G マインド一貫コースの設置 文部科学省「魅力的大学院教育イニシアティブ」の採択（平成 18 年度）により、修士課程から博士後期課程までの一貫教育による実践的研究者を養成することを目的に平成 19 年度よりコースを設置し、博士後期課程では、学生が自ら提案するリサーチプロポーザルに基づく研究及び問題提案型リサーチインターンシップ等による実践的・自立力養成プログラムを構築した。リサーチインターンシップに際しては、派遣に係る研究資金、経費を支援した。 異分野チーム編成融合型グローバルリーダー養成コースの開設 柔軟で幅広い視点の思考方法を持ったジェネラリスト養成のため、平成 20 年度から修士 - 博士後期課程一貫教育のコースを開設した。具体的には、産学協働教育、環太平洋地域における学术交流協定機関等との連携による国際双方向型大学院教育、価値観や視点が異なる異分野間の協働融合型教育に重点を置き、自らの自主研究課題提起・設計に基づく異分野融合型基礎研究プロジェクトや異分野融合型リサーチインターンシップを通じた実践力、複眼的思考、幅広い応用力や統合力などを行う。【長岡技術科学大学】

- ・ 大学院学生の確保について、広報関係、経済的支援関係を中心として、各教育部及び全学として検討中。【富山大学】
- ・ 平成 18 年度から、入学試験成績が優秀な学生を対象とする授業料免除制度（修士課程・博士前期課程に現職教員等、企業等に勤務する者が入学する場合又は工学研究科博士前期課程特別選抜（推薦入試）の場合。）を開始した。また、平成 20 年度から、COE プログラムによる私費外国人留学生について、優秀な成績及び研究能力が優れていると認められる入学者の授業料免除制度を開始した。各学部での取組みは以下のとおり。（教育地域科学部）・平成 20 年度から、大学院教育学研究科において、教職開発専攻（教職大学院）を設置するとともに、旧課程の 3 専攻を 2 専攻に改組した。（医学部）・平成 20 年度から、国際的水準に見合うコースワークを充実させ、戦略的、組織的かつ体系的に教育課程を再編するため、大学院医学系研究科博士課程において旧課程の 4 専攻を 2 専攻に改組した。また、これに合わせてシラバスを学生に配布し、WEB 版シラバスの学外への公開を開始した。・平成 19 年度から、多様な社会人大学院学生の入学を可能するために大学院医学系研究科で長期履修制度を導入した。（修士課程にあっては平成 19 年度から、博士課程にあっては平成 20 年度から適用）・平成 20 年度から、大学院医学系研究科博士課程において、基礎医学系分野の研究者育成を目的とし、当該分野に入学した学生のための奨学金制度を新たに開始した。（財源：委任経理金）・平成 19 年度から、福井大学、金沢大学、富山大学、金沢医科大学、石川県立看護大学の 5 大学共同による「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム」を開設し、がん医療の担い手となる高度な知識・技術を持つ大学院学生を含むがん専門医師及びがんに関わるコメディカル等の養成を開始した。（平成 19 年度文部科学省がんプロフェッショナル養成プラン採択）・平成 19 年度から、大学院医学系研究科博士課程における編（転）入学の出願資格や手続き方法等について取扱いを新たに定め、出願資格を明確化した。・平成 19 年度から、大学院医学系研究科博士課程出願資格の判定について、研究歴のある 4 年生大学や短期大学卒業者等の出願資格の取扱いを改正し、出願資格を明確化した。【福井大学】

- ・ 大学院博士課程学生に対し、授業料相当の金額を援助する制度を平成 20 年度中に新たに開始するために、現在検討中である。・ 留学生（工学系）においては、現地（外国）での予備面接試験を行うこととしている。【山梨大学】
- ・ 再チャレンジ支援経費により修士学生に対して社会人特別枠の授業料免除を実施した。【浜松医科大学】
- ・ 平成 19 年度から、学術振興基金を活用して、「学術奨励賞奨学金制度」（1 学年 200 名程度の学生を対象に年額 30 万円を継続的に給付）、「国際学術交流奨励事業制度」（100 名程度の学生を対象に、海外派遣経費を給付）を開始した。【名古屋大学】
- ・ 全国初の学部 4 年間と大学院 2 年間を一貫させた「6 年一環教員養成コース」を設置し、特に実践的指導力を持った教員としての力量向上につながる授業を充実し、海外研修を単位化した。【愛知教育大学】
- ・ 高等専門学校専攻科修了生特別推薦入学の新設。【豊橋技術科学大学】
- ・ 平成 18 年度から学業成績が特に優秀な大学院博士課程（博士後期課程）の学生の授業料を免除する奨励制度を新たに導入した。【三重大学】
- ・ 博士後期課程 (a) 平成 20 年度入試から、外国人留学生の入試成績優秀者に対する授業料免除制度を設けて、入学者の確保を強化【運営費交付金】(b) 平成 19 年度から長期履修制度を導入し、職業を有している等の事情による社会人の修学を容易にした。 博士前期課程 (a) 平成 20 年度入試から、外国人留学生の入試成績優秀者に対する授業料免除制度を設けて、入学者の確保を強化 (b) 平成 19 年度から長期履修制度を導入、職業を有している等の事情による社会人の修学を容易にした。(c) 平成 20 年度入学者から、包括協定を結ぶ地方自治体職員の大学院への受入環境の整備（19 年度末現在、8 市町村と協力協定を締結、各市町村の派遣職員のうち 1 名の授業料の無料化）(d) 平成 20 年度から、カリキュラム改変、就職支援を目的とし、留学生のための企業・留学生就職懇談会の開催 (e) 平成 19 年度入試から、入試合格者に対する入学前学習プログラムを導入し、基礎学力を強化。【滋賀大学】
- ・ 優れた大学院学生獲得のための新たな取組みとして、平成 18 年度以降に、一部の部局において次のような取組みを導入している。平成 20 年度入試（修士課程）から、一部の専攻について夏期入試を実施することにより、年 2 回の入試を実施している。（文学研究科）平成 18 年度法政理論専攻博士後期課程入学者選抜から、法科大学院修了後 2 年以内の者を対象として、専門職学位課程の成績による書類選考を実施した。（法学研究科）平成 19 年度法政理論専攻博士後期課程入学者選抜から社会人特別選抜を実施した。（法学研究科）平成 19 年度、20 年度に採択されたグローバル C O E 補助金を原資に、博士後期課程の学生に対する経済支援を行う（1 回生～4 回生。5 回生以上の学生に対する支援は、専攻の判断で行う。）。支援額は専攻により異なるが、博士後期課程学生を T R A として雇用し、最低でも授業料相当額の支援を行う予定である。（理学研究科）最高学位である博士号を取得しながらも安定した職に就けていない若手研究者を支援するため、任期終了後の教員への採用を想定した助教ポストの創設を目指している。高校など大学以外の教員にも採

用されるよう、教育委員会への働きかけも今後強めていく。(理学研究科)【京都大学】

- ・ 理工系学部卒業生等で社会経験を有する者について、本学大学院での授業を受けさせることによりスペシャリスト教員を養成することを目的とし、その学生を経済的に支援するため、従来の免除制度とは別に、新たに授業料免除を実施。【京都教育大学】
- ・ 国際科学技術コース及び社会人コースの設置 平成19年度に工芸科学研究科において4年間(博士前期課程2年・博士後期課程2年)で修士及び博士の学位を取得することができる国際科学技術コースを一専攻から全専攻に拡大し、平成20年度には5名の国費留学生優先配置枠を設け、優秀な外国人留学生を幅広い分野で受入れる体制を整えた。また、平成20年度に、2年間で博士の学位を取得することができる社会人コースを設置し、幅広く大学院生の確保に努めている。・奨学金制度の創設 平成17年5月に創設した京都工芸繊維大学基金を財源として、平成18年度から、優れた若手の研究者及び技術者育成の積極的な推進を目的として、本学大学院博士後期課程1回生のうち成績が優秀な学生6名を選定し、100万円の奨学金を支給する制度を開始した。・選抜方法の工夫等 平成18年度入試から、博士前期課程の一般選抜及び特別選抜において、TOEIC又はTOEFLの成績(平成21年度入試からはTOEICの成績)を活用している。また平成20年度入試から、博士前期課程12専攻のうち9専攻(平成19年度入試までは7専攻)で秋季入試を実施し受験機会の拡大を図った。さらに、平成18年度から、主に学部学生を対象に大学院入試説明会を実施する等、大学院入試について広報・周知を図っている。【京都工芸繊維大学】
- ・ 医学系研究科ではホームページや専門誌でアドミッション・ポリシーを公開し、大学院においては、医学部以外の卒業生にも広く門戸を開き、幅広い知識と高い専門性を求めており、社会人入学制度、及び博士後期課程に入学した学生を対象として、出産、育児、介護等を行う必要があると認められた者について、標準修業年限を超えて最長5年間にわたり計画的に教育課程を履修することのできる長期履修制度を実施している。また、基礎工学研究科では、部局独自の財源、企業からの奨学金、民間団体から奨学金を用い、優秀な学生の研究教育活動を支援する奨学金制度を実施している。その他の部局においても、秋期(9月)入試の実施、長期履修学生制度の導入、RAへの採用や研究助成、GCOEまたは間接経費を財源とした Summer Schoolの開催等を行っている。【大阪大学】
- ・ 大学院実践学校教育専攻では、教師教育の重点化・高度化を目指し3コ-ス制にし、この内、1つのコ-ス(教員採用試験合格者で採用を辞退して大学院進学し、実践的指導力と理論的基盤を培うことを目的とする。)の中の5名程度に授業料免除を行っている。【大阪教育大学】
- ・ 社会の求める多様なニーズに応えるため、以下の新たなプログラムを開設した。  
理数系教員養成特別プログラム 中学校、高等学校における数学・理科の確かな学力を育成する実践的指導力を持ったスペシャリスト教員を養成する。 海外協力教育プログラム 教員養成教育の特徴を活かして開発途上国などでの教育協力や学校現場での国際理解教育を推進・実践できる教員を養成する。 日本文化理

解教育プログラム 国際社会に生きる日本人の自覚を養うとともに、日本文化を尊重できる態度や資質を育み、日本文化理解教育を推進できる教員を養成する。実践的な研究活動を支援することを目的として、株式会社ベネッセコーポレーションからの寄附金により奨学基金を設立し、現職教員学生を対象に研究奨学金を支給する制度（ベネッセ教員育成研究奨学生制度）を設立した。「学び直し」をしようとする社会人の経験を有する者を支援するため授業料を免除する制度（再チャレンジ支援プログラム）を実施した。「教材文化資料館」を開設する準備を進めており、開学以来 30 年にわたり学校教育に関する実践的研究に取り組んできた実績を活かし、これまでに蓄積された教材資料等の中から歴史的評価の高い教材資料の収集・展示とともに、日本初の「教育データアーカイブ」を整備し、全国の学校教育現場とのネットワークを通じて現場の教員の活動を支援することを計画している。【兵庫教育大学】

- ・ 経営学研究科では、平成 20 年度より従来の博士課程前期課程入試（ 期・ 期）に加え、推薦入学試験を 6 月に実施している。・ 医学研究科では、平成 19 年度に大学院教育改革支援プログラム、 グローバル COE プログラム（生命科学分野）及び がんプロフェッショナル養成プラン（6 大学連携）等が採択され、それぞれのプログラムの特徴及び内容等をホームページ等を通じて公開している。また、上記 及び の 2 つのプログラムについては、公募により優秀な学生採択をし、RA に採用するとともにリサーチグラントを支給している。・ 法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科では、平成 20 年度より博士前期課程の学生を対象とし、毎年 2 名の成績優秀者を顕彰し、副賞として授業料相当額を授与するとともに、博士後期課程の学生を対象として、毎年数名の学生を選抜し海外派遣を支援する基金を新たに創設した。（財源：財団法人神戸大学六甲台後援会）【神戸大学】
- ・ 研究科長が推薦する学業優秀者の入学料、授業料を免除する制度を開始した。開始時期：平成 18 年度 対象（20 年度）：入学料 20 名 半額免除（大学院全課程入学者） 授業料 15 名 半額免除（修士・博士前期課程学生、後期授業料のみ） 財源：運営費交付金【鳥取大学】
- ・ （全学）学業成績優秀者に対する授業料免除制度を導入（平成 18 年度）。（全学）大学院生の学会等での発表に係る経費の支援を行う奨学金制度を導入（平成 20 年度）。（人文社会科学研究科）法経専攻では、平成 21 年度入試から推薦選抜を導入。（教育学研究科）平成 20 年度から現職教員を対象とした「1 年短期履修コース」を導入。（総合理工学研究科）博士後期課程学生に学会参加旅費を支給（平成 19 年度）及び教育研究補助経費を指導教員に配分（平成 20 年度）【島根大学】
- ・ 平成 18 年度から、入学者の学習意欲の向上を図り、また、特に優れた国際的研究者を育成するため、成績優秀学生の授業料を免除する制度を創設した。 対象者 1 大学院修士（博士前期）課程 1 年次生： 修士（博士前期）課程成績上位合格者（入学定員の 5%） 2 大学院博士（博士後期）課程 1 年次生： 博士（博士後期）課程成績上位合格者（入学定員の 7%） 3 専門職学位課程（法科大学院）1 年次生： 専門職位課程入試成績上位合格者（入学定員の 5%） 4 本学の修士（博士前期）課程を早期修了し、博士（博士後期）課程への進学者 5 本学私費外国人留学生のうち、国際的競争力のある卓越した教育研究拠点形成のため

めのCOEプログラムが採択された研究拠点において研究補助に従事し、特に研究能力が優れていると認められる者 授業料免除対象期間 対象学生の1~4は入学年度の1年間、授業料の全額を免除する。対象学生の5は事業終了時までの期間、授業料の全額を免除する。【岡山大学】

- ・ (教務グループ(大学院担当)) 「広島大学フェニックス奨学制度」(平成19年度~) 広島大学では、学力が優秀でありながら経済的理由により大学進学が困難な方を支援するため、本学独自の新たな奨学制度として「広島大学フェニックス奨学制度」を新設した。概要 (1) 対象者 学力が優秀でありながら経済的理由により進学が困難な方 (2) 人数 若干人 (3) 支援の内容 ・奨学金の給付(月額10万円) ・入学料の全額免除 ・在学中の授業料全額免除 ・本学の大学院に進学した場合は、奨学生として継続支援 「広島大学エクセレント・スチューデント・スカラーシップ」(平成18年度~) 学業成績、学術活動等において優秀と認められる学生に対して、積極的に修学支援を行う広島大学独自の奨学制度である。概要 (1) 対象学生 大学院生、専攻科生、学部生(平成18年度入学生まで。平成19年度入学生は広島大学フェニックス奨学制度適用) (2) 支援の内容 ・後期授業料を全額免除 ・表彰状を授与し、併せて記念品の贈呈 ・成績証明書へ成績優秀学生であることを記載(先端物質科学研究科) 博士課程後期学生に対し、経済的負担の軽減を目的として、年間授業料の一部を、リサーチ・アシスタントとして行う研究補助業務への対価として支払う制度を導入した。博士課程後期学生に対し、国内における学会発表や研究機関等での研究・研修の促進を目的として国内旅費を援助する制度並びに海外での短期研究留学の促進を目的として、海外渡航費及び滞在費相当額を援助する制度を導入した。博士課程前期及び後期学生に対し、海外での学会発表や研究・研修活動及び国際交流の促進を目的として、海外渡航旅費等を援助する制度を導入した。(教育学研究科) 平成21年度から高度な専門性と実践的指導力を修得することを目的とした学生(現職教員も対象)のため、博士課程前期に教職高度化プログラムを開設することとした。(文学研究科) 平成19年4月より新たな教育研究分野として比較日本文化学分野を開設した。この分野は、他文化社会、異文化交流等の観点から日本文化を相対化しつつ、より幅広い学際的・国際的視点から多角的考究することを教育研究の中心に据えている。世界の中の日本を見極め、世界に向けて日本の人文学研究を発信できる人材の要請を目指している。(生物圏科学研究科) 国際会議等発表のための運賃相当額の支援 社会人ドクターへの通学費の一部支援 若手研究者支援(学術室) 平成18年度より、「国費留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラムに申請し、18年度3件、19年度1件採択を受け大学院生(博士課程(前期(教育研究科・IDEC)・後期(工学研究科・IDEC)/博士課程(医歯薬学研究科))を合計24名受入。平成20年度より、中国の留学生5000人計画(国家建設高水準大学公派研究生項目)による学生受入のための学内実施要項を策定し、博士課程の学生の獲得を行うこととした。(放射光科学研究センター) 客員教授(外国人)が米国経由で現在復旦大学の教授になっている。本年度、協定を締結して大学院学生受入れを開始する。(先進機能物質研究センター) 優秀な学生を教務補佐員・リサーチアシスタントとして採用し、研究活動を行っている。(高等教育研究開発センター) 平成20年度から現職事務職員の教育にも力を入れることとし、学生確保に努めた。(工学研究科) 優秀な人材確保のため博士課程前期に推薦入学制度を導入した。(平成20年度) 多様な人材を確保するため、博士課程前期外国人留学生特別選抜を導入する。(平成21年度) 博士課程後期充足率向上のため、博士課程後期学生のうち、一般学生・私費留学生を

対象とし、年間授業料相当額を RA 経費として支給する制度を開始した。(平成 20 年度)(法務研究科) 入学試験結果をもとに、優秀な学生に対しては、後期授業料免除制度について、その対象者を 1 名から 10 名へ拡大することとした。東京、名古屋、大阪において入試説明会を実施した。(医歯薬学総合研究科) 医歯薬学総合研究科では、優秀な大学院生の確保のために、平成 19 年度から入学等に関する説明会を霞キャンパス、東広島キャンパス、東京地区及び大阪地区で開催している。また、上海、北京で開催された留学フェアに参加して留学生受入拡大に努めている。平成 20 年度国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラムに採択され、東南アジア歯科医療高度化推進ツィニングプログラムとして、東南アジアからの優秀な留学生を受け入れる計画である。国際学会で発表を行った大学院生のうち、優秀者に対して費用の一部を援助している。また、修士論文発表会において特に優れた発表を行った学生を表彰するなど、インセンティブを与えて学生のやる気が高まるような取組みを実施している。リサーチ・アシスタントの採用経費を増額し、採用者数の拡大を図り、特に基礎分野の優秀な大学院生を優先して採用した。保健学研究科博士課程前期では、平成 19 年度から専門看護師養成コースを開設し、特定の専門看護分野において卓越した看護実践ができる看護師の要請を行っている。(原爆放射線医科学研究所) 21 世紀 COE プログラムにおける大学院生支援プログラムとして「大学院生最優秀課題賞」及び「大学院生優秀課題賞」を設け、研究課題を募集して優秀な課題を提案した若手研究者に対し、最優秀課題賞(各 100 万円)、優秀課題賞(各 50 万円)を授与した。平成 16 年度から平成 19 年度までの 4 年間で、最優秀課題賞 5 件、優秀課題賞 28 件を授与している。

21 世紀 COE プログラム経費により、COE 研究員(パートタイム職員)として大学院生を雇用。平成 15 年から平成 19 年までの 5 年間で、延べ 47 人の大学院生を雇用した。【広島大学】

- ・ 【各部局での取組み】 ・ 成績が優秀な博士前期課程から博士後期課程への進学者を対象に、授業料相当額を RA としての雇用より支給する学生支援制度を設けた。(平成 20 年度 7 名) ・ 本拠地である山口県宇部市のほかに広島市、福岡県北九州市にも教室を開設した。 ・ 10 月入学を開始した。【山口大学】
- ・ 奨学支援制度 医科学教育部及び栄養生命科学教育部の大学院生を対象に、金融機関から入学料、授業料相当額を借り入れた際の在学期間中の利息相当額を奨学金として給付している。【徳島大学】
- ・ 新教育大学大学院の設置趣旨に照らし、熱意ある優れた大学院生確保のための取組みとして、大学院修学休業制度を利用して本学大学院へ入学した現職教員を対象に「授業料特別免除制度」を新設し、平成 20 年度在学学生から適用した。【鳴門教育大学】
- ・ 経済学研究科 平成 19 年度入試から、一般選抜受験者を対象として、GPA・TOEFL・TOEIC 等の成績により試験科目の一部免除制度を設けている。地域マネジメント研究科 平成 21 年度入試から、年 2 回の出願期間を年 3 回に拡充した。【香川大学】
- ・ 平成 18 年度前期授業料免除は、基準適格者全員を免除し可能な限り広く学生を救済する半額免除中心の選考基準により実施するなど、優秀な学生の確保のための経

済的支援を継続的に行っている。また、平成 19 年 10 月に留学生を対象とした「アジア環境学特別コース」(募集人員：博士前期 2 人、博士後期 2 人)及び「アジア防災学特別コース」(募集人員：博士前期 2 人、博士後期 2 人)を設置し、秋季入学、英語での授業、特別奨学金の支給などの修学支援を充実させた。【愛媛大学】

- ・ 平成 17 年度から実施している高知大学研究顕彰表彰制度には、大学院生研究奨励賞が設けられており、独創的・個性的研究を行う大学院生を対象とし研究奨励費を授与できることとしている。・一部の部局において、定期的で開催する KMS Research Meeting の中で、独自に若手研究者に対する表彰制度を設けており、受賞者には助成金を交付している。・従前の授業料免除制度のほかに、OB・OG 再チャレンジサポートプログラムによる社会人等の大学院生に対する授業料免除制度を設けている。・大学院総合人間自然科学研究科(博士課程応用自然科学専攻を除く)において、従来の大学院の合格を申請要件とせず、入学(合格)前予約採用候補者の募集を行っている。・授業料免除について、平成 17 年度より半額免除方式に変更し、適格対象者の幅を広げた。・本学の国際交流基金において、優れた大学院生を研究発表を目的とし審査の上海外に派遣している。また、協定等に基づき外国の大学に留学(3 ヶ月~1 年間)する学生に対して、審査の上奨学金を支給している。・本学の国際交流基金において、人物・学業等に優れ、経済的援助が必要と認められる私費外国人留学生に審査の上奨学金を支給している。・一部の部局では国際交流協定締結校の大学院修士課程の学生を受入れ、研究指導(財政的支援も含む)を実施している(よさこいプロジェクト)。【高知大学】
- ・ 優秀な博士後期課程学生に対する奨学金制度を新たに開始した。【九州大学】
- ・ 教員の採用について、一研究科で助教の任期制を導入。【九州工業大学】
- ・ 平成 20 年度に、教育学研究科は教職実践専攻(20 名)と教科実践専攻(18 名)に改組を行った。教育実践専攻では学校現場でのリーダーとして「的確な子ども理解力」を起点とする現場力の育成を目指し、教科実践専攻では「授業力」を起点とした教科指導のリーダーとなる教員養成を目指している。また、修業年限は 2 年を標準としているが、現職教員を対象にした 1 年プログラム、教職免許を有しない人を対象にした 3 年プログラムも解説している。・生産科学研究科博士後期課程において、再チャレンジ支援プログラムの採択により、社会人学生をサポートする体制が整備されたことに伴い、優秀な社会人学生獲得のためにそのことを学生募集要項に記載した。・平成 18 年度より医歯薬学総合研究科博士課程新興感染症病態制御学系専攻の学生を対象に、感染症研究者または感染症専門医養成のための感染症研究者養成コース、感染症専門医養成コースを設置した。・平成 20 年度より医歯薬学総合研究科博士課程医療科学専攻、振興感染症病態制御学系専攻及び放射線医療科学専攻の学生を対象に、がん医療に携わる専門医養成のための医学・歯学がんプロフェッショナル養成コースを設置した( 財源は文部科学省より、大学改革推進等補助金(平成 19 年度~23 年度))。【長崎大学】
- ・ 他大学からの優秀な人材確保の為に、大学院入学試験を秋・春期の 2 回行っているが、更に推薦入学を実施して、優秀な学生の負担を軽減して、その確保に努めている。・中国からの優秀な学生「国家建設高水平大学公派研究生」を確保するための制度を設けた(インターネット及び TOEFLiBt による遠隔地試験を実施)。・海



外の交流協定校への本学大学院の情報提供を行うとともに、中国上海市に上海オフィス（H17年）韓国大田市に KAIST オフィス（H19年）を設置した。・「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択され（下記の二つ）英語による教育・研究指導を実施。1. 科学技術分野での国際共同教育プログラム（H19年度～23年度）2. 「エイズ」「発生・再生医学」国際的研究拠点での研究者育成プログラム（H20年度～24年度）（自然科学研究科）・社会人学生を対象とした「再チャレンジ支援プログラム」による授業料免除（全免、半免）支援。・企業から助成を受けて優秀な私費外国人留学生を対象に奨学金を給付して財政的援助を行う「外国人留学生奨学基金」の設立。【熊本大学】

- ・ 平成19年度入試から、大学院経済学研究科において、これまでの教育と研究の蓄積の上に立って、これからの地域社会をリードする、高度な専門能力をもった人材を育成するため、博士課程（入学定員3名）を設置した。平成21年度入試から、大学院医学系研究科において、医学専攻として専攻を単一化し、「基礎研究領域」、「臨床研究領域」及び「がん研究領域」の3つの領域を設定し、国際的に活躍できる自立した教育・研究者及び診療能力の高い臨床医の育成に努めることとした。平成19年度入試から、大学院福祉社会科学研究科において、大学推薦に加えて事業所推薦入試を行い、現職の社会人が入学することにより、幅広い高度専門職業人の育成を進めることにした。平成19年度に、社会人学生のための「再チャレンジ支援プログラム経費に係る授業料免除制度」を導入した。【大分大学】
- ・ 修士課程入学者に対する入試成績と入学後の学業成績の相関を調査し、入学選抜方法の改善について検討した。修士課程修了生に対してアンケート調査を実施し、人材育成の目的と進路との適合性や履修目標・履修モデルの検証を行った。大学院特別セミナーや大学院交流セミナー等を実施した。また、「国際学会参加等プログラム」により学生の学会発表や論文投稿への取組を積極的に支援することで、研究意欲の向上を組織的に図った。大学院生の学会発表・論文投稿の経費を支援した。平成20年度から、これまでの4専攻を、博士課程担当の教員が全ての学生の指導・教育に積極的に参画できる体制に改め単一専攻制を導入し、「研究者育成コース」と「高度臨床医育成コース」を設けた。工学研究科博士後期課程では、社会人入学者の入学選抜方法について、従来の「論文博士」を見直して「第2種特別選抜」を設け、更に「短期履修コース」としての「第3種特別選抜」を設けた。また、一般選抜に対しても秋季入学枠を設定した。工学研究科修士課程の入学者選抜方法において、大学院生を対象に行った入試成績と入学後の学業成績の相関についての調査に基づき、既に他専攻において実施している「成績優秀者の学科試験免除制度」を機械システム工学専攻においても導入した。【宮崎大学】
- ・ 学生の勉学意欲の向上、優秀な人材の輩出などを図ることを目的に、平成19年度から学部新入生を対象としたスタートダッシュ学資金制度を設け、平成20年度からは支給対象を大学院の新入生にも広げた。これは、入学試験の成績評価において優秀と認められる学部新入生及び大学院新入生に対して支給するもので、返還を要しない本学独自の学資金制度である。【鹿児島大学】
- ・ 博士課程プログラムの在学者、入学予定者を対象とした奨学金制度を設けた（平成20年10月実施）。【政策研究大学院大学】

- ・ 留学生確保のための現地面接制度の導入（H18 年度開始） ・ 地方及び海外での大学院説明会の開催（H18 年度開始） ・ 広報誌及びチラシの作成及び配布（H18 年度開始） ・ 大学院説明会参加のための交通費支給等のアクセス支援プログラムの開始（H19 年度開始）【総合研究大学院大学】
- ・ 新教育プランの実施（平成 20 年度以降の入学生対象） ・ 革新的な博士教育と柔軟な修士教育（前期課程と後期課程を有機的に連携させ、博士号の円滑な取得を可能とする。学部 3 年終了から飛び入学し、4 年間で博士号取得が可能な短期履修システムのほか、分野変更した学生には 2 年分の学費で 3 年以内に修士号取得を可能とする柔軟な履修システムを提供する。） ・ キャリア形成をサポートする実践的教育（博士後期課程において、科学者・技術者のキャリアタイプ別の博士教育を提供。また、国内外の大学及び機関等での研究、企業での長期インターンシップを奨励するほか、社会的ニーズに対応した実践的授業科目を提供する。） ・ 最高水準の学生支援（従来の貸与制奨学金に加え、大学独自の給費制奨学金を創設した。また、経済的理由による授業料・入学料の減免に加え、成績優秀者や分野変更者に対する減免制度を拡充した。）【北陸先端科学技術大学院大学】
- ・ 本学との間で学術交流協定を締結している外国の大学等の学生、教員または研究員を対象に、当該大学等からの推薦に基づき、博士後期課程の学生若干名を選抜する「留学生特別推薦選抜」を平成 20 年度から新たに開始した。【奈良先端科学技術大学院大学】

（出典）各法人事業報告書により文部科学省が作成した資料から